

NISDM-SSI4

マスタメンテナンス



日本環境感染学会
JHAIS委員会

(2023年3月)

ご注意ください

1. 本ソフトウェアおよび付属マニュアルに関する著作権は日本環境感染学会(以下、本学会)に帰属します。本学会の書面による同意がある場合を除き、本ソフトウェアまたは本マニュアルの全部または一部の複製、頒布、譲渡、翻案、貸与、流用、転用その他著作権を侵害する行為を禁止します。
2. 付属マニュアルの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
3. 本ソフトウェアならびに付属マニュアルの内容については、制作にあたり万全を期しておりますが、内容やソフトの運用結果について、本学会は一切の責任を負いません。
4. 本ソフトウェアならびに付属マニュアルに起因して、使用者または第三者の生命・身体・財産等に生じた損害(直接的な損害のみならず間接的な損害も含む)に対して、本学会はいかなる責任も負わないものとし、賠償等は一切行ないません。
5. 本マニュアルに掲載した画面表示・説明図などは、実際のものとは一部異なる場合がありますのでご了承ください。
6. 上記1の条項に違反する行為があったとき、著作権法やその他法令に基づく措置を受けることがありますので、ご注意ください。

目 次

第1章 保守メニュー	1
1-1. システム設定	2
1-1-1. システム設定を行う	2
1-1-2. 排他情報の削除を行う（ネットワーク版のみ使用）	5
1-1-3. Ver3からのデータ取り込みについて	6
1-2. 任意項目設定保守	7
1-2-1. 任意リスト項目を追加する	7
1-2-2. 任意リスト項目を修正する	9
1-2-3. 任意リスト項目を削除する	10
1-3. 職員マスタ保守	11
1-3-1. 職員CD及び執刀医を追加する	11
1-3-2. 職員CD及び執刀医を修正する	13
1-3-3. 職員CD及び執刀医を削除する	14
1-4. 患者マスタ保守	16
1-4-1. 患者情報を修正する	16
1-4-2. 患者情報を削除する	18
1-5. 病棟マスタ保守	20
1-5-1. 部署及び病棟を追加する	20
1-5-2. 部署及び病棟を修正する	21
1-5-3. 部署及び病棟を削除する	23
1-6. 指標（JHAIS）保守	25
1-6-1. 指標値（JHAIS）を取り込む	25
1-6-2. 指標値（JHAIS）を修正する	26
1-7. 指標（JANIS）保守	27
1-7-1. 指標値（JANIS）を追加する	27
1-7-2. 指標値（JANIS）を修正する	29
1-7-3. 指標値（JANIS）を削除する	31
1-8. データ取込	32
1-8-1. 患者基本情報を取り込む	33
1-8-2. 手術情報を取り込む	34
1-8-3. 職員マスタを取り込む	35
1-8-4. 病原体マスタを取り込む	36
1-8-5. CSVファイルをExcelで編集する	37
1-9. バックアップ	39
1-9-1. バックアップ（退避）を行う	39
1-9-2. リカバリー（復元）を行う	40

システムに関してのお問合せは

【問合せ先】 広島国際大学 薬学部 JHAIS委員会委員
佐和 章弘
a-sawa@ps.hirokoku-u.ac.jp

第1章 保守メニュー

- 1-1. システム設定
 - 1-1-1. システム設定を行う
 - 1-1-2. 排他情報の削除を行う（ネットワーク版のみ使用）
 - 1-1-3. Ver3からのデータ取り込みについて
- 1-2. 任意リスト項目保守
 - 1-1-1. 任意リスト項目を追加する
 - 1-1-2. 任意リスト項目を修正する
 - 1-1-3. 任意リスト項目を削除する
- 1-3. 職員マスタ保守
 - 1-3-1. 職員CD及び執刀医を追加する
 - 1-3-2. 職員CD及び執刀医を修正する
 - 1-3-3. 職員CD及び執刀医を削除する
- 1-4. 患者マスタ保守
 - 1-4-1. 患者情報を修正する
 - 1-4-2. 患者情報を削除する
- 1-5. 病棟マスタ保守
 - 1-5-1. 部署及び病棟を追加する
 - 1-5-2. 部署及び病棟を修正する
 - 1-5-3. 部署及び病棟を削除する
- 1-6. 指標（JHAIS）保守
 - 1-6-1. 指標値（JHAIS）を取り込む
 - 1-6-2. 指標値（JHAIS）を修正する
- 1-7. 指標（JANIS）保守
 - 1-7-1. 指標値（JANIS）を追加する
 - 1-7-2. 指標値（JANIS）を修正する
 - 1-7-3. 指標値（JANIS）を削除する
- 1-8. データ取込
 - 1-8-1. 患者基本情報の取込
 - 1-8-2. 手術情報の取込
 - 1-8-3. 職員マスタの取込
 - 1-8-4. 病原体マスタの取込
- 1-9. バックアップ
 - 1-9-1. バックアップ（退避）を行う
 - 1-9-2. リカバリー（復元）を行う

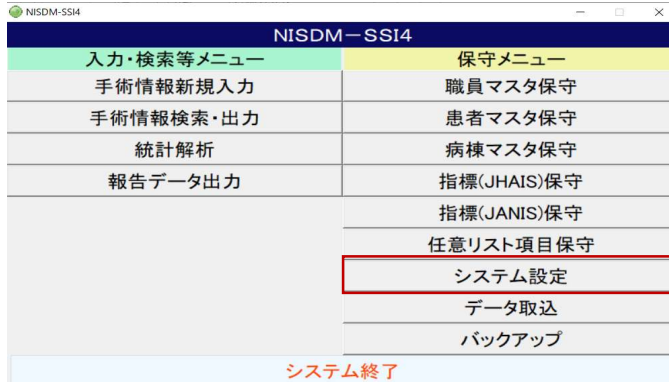


1. 保守メニュー

1-1. システム設定

当システムの動作環境等の設定を行います。
システムインストール直後に、必ず当設定作業を行って下さい。

- (1) 保守メニューより[システム設定]ボタンをクリックします。



1-1-1. システム設定を行う

- (2) 各項目へ必要な項目を入力し、[更新]ボタンをクリックして下さい。

※共通設定について


表 1. 入力項目 (共通設定) の説明

項目名	説明
病院名	病院名を設定します。 全角 15 文字以内
JHAIS ID	JHAIS IDを設定します。 JHAIS IDは日本環境感染学会のSSIサーベイランス事業に参加している施設の場合、日本環境感染学会から通知されます。そのID番号を入力してください。参加していない施設は任意の数字3桁（初期設定時に表示されている値で問題ありません。）

第1章 保守メニュー

JANIS ID	JANIS IDを設定します。 JANIS IDは厚生労働省のSSIサーベイランス事業に参加している施設の場合、厚生労働省から通知されます。そのID番号を入力してください。参加していない施設は任意の数字5桁（初期設定時に表示されている値で問題ありません。）
手術検索表示件数	手術検索の検索結果の表示件数を設定します。 半角整数にて入力。
職員CD桁数	職員IDの桁数を設定します。 半角整数にて入力。設定可能範囲：1～10
患者ID桁数	患者IDの桁数を設定します。 半角整数にて入力。設定可能範囲：1～15

※任意項目設定について


NISDM-SSI4

システム設定

端末設定

データ格納先

C:/NISDM4.0_DB/

参照

手術情報：85件

共通設定

病院名

〇〇病院名

JHAIS ID

321

JANIS ID

54321

手術検索表示件数

100

職員CD桁数

7

患者ID桁数

10

任意項目設定

手術情報

対象項目	使用	項目名	必須
リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】リスト 1 (画面表)	<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】リスト 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術情報】リスト 3	<input type="checkbox"/>
チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 3 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】フリー 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】フリー 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術情報】フリー 3	<input type="checkbox"/>

感染情報

対象項目	使用	項目名	必須
リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 1 (画面表)	<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 3 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 3 (画面表)	<input type="checkbox"/>

更新

排他情報強制削除

Ver3からのデータ取込

前画面へ戻る

表2. 入力項目(任意項目設定)の説明

項目名	説明
使用	チェック=ON：項目を利用します。チェック=OFF：項目は利用しません。
項目名	全角半角関わらず20文字以内。 ※画面・帳票により表示できない場合があります。
必須	チェック=ON：必須入力。チェック=OFF：フリー入力（空値許可）

上記設定項目は、手術情報入力画面で以下表示され、入力が可能となります。

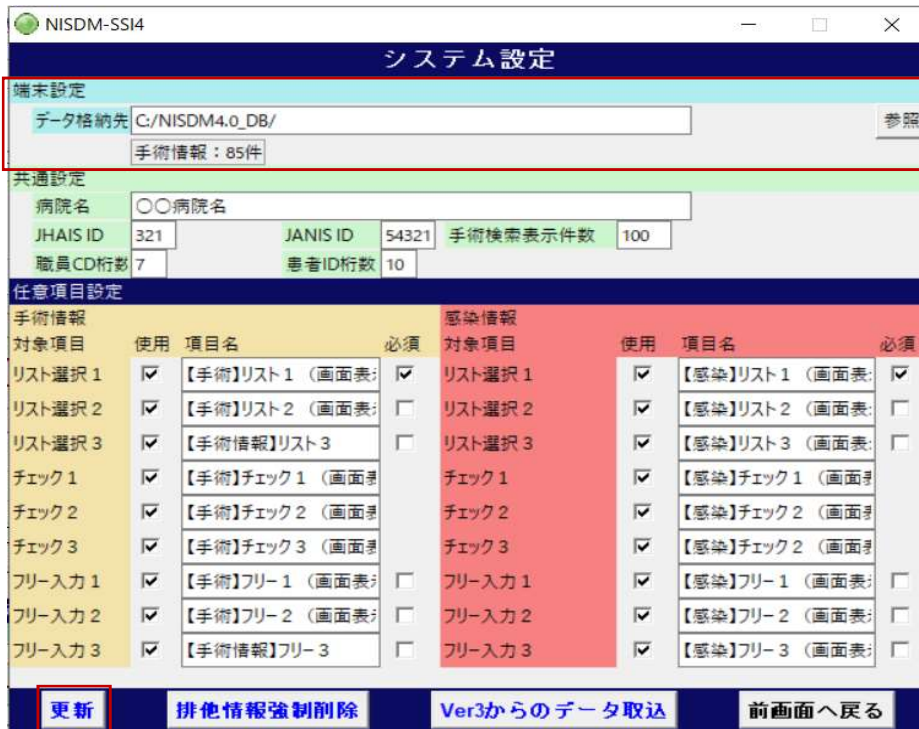
手術情報入力

患者情報	
患者ID <input type="text"/>	選択 患者氏名 <input type="text"/> 患者名カナ <input type="text"/> 生年月日 <input type="text"/> 手術時年齢 <input type="text"/> 性別 <input type="text"/>
入院日 <input type="text"/>	病棟 <input type="text"/> 退院日 <input type="text"/>
手術情報	
手術日 <input type="text"/>	手術時間 <input type="text"/> 分 執刀医 <input type="text"/>
手術手技 <input type="text"/>	<small>手術手技を選択すると説明が表示されます。</small>
創分類 <input type="text"/>	<small>創分類を選択すると説明が表示されます。</small>
ASA <input type="text"/>	<small>ASAを選択すると説明が表示されます。</small>
緊急手術 <input type="text"/>	内視鏡 <input type="text"/>
埋入物 <input type="text"/>	人工肛門造設 <input type="text"/>
【手術】リスト1 <input type="text"/>	【手術】リスト2 <input type="text"/>
【手術】リスト3 <input type="text"/>	
【手術】チェック <input type="checkbox"/>	【手術】フリー <input type="checkbox"/>
【手術】フリー-1 <input type="text"/>	【手術】フリー-2 <input type="text"/>
感染情報	
感染日 <input type="text"/>	感染部位 <input type="text"/> (感染部位定義) <input type="text"/> <small>(感染部位を選択すると説明が表示されます。)</small>
検体 <input type="text"/>	<small>検体を選択すると説明が表示されます。</small>
菌原体 1 <input type="text"/>	菌原体 2 <input type="text"/>
菌原体 3 <input type="text"/>	菌原体 4 <input type="text"/>
皮下膿瘍 <input type="text"/>	縫合不全 <input type="text"/>
遠隔膿瘍 <input type="text"/>	その他 <input type="text"/>
【感染】リスト1 <input type="text"/>	【感染】リスト2 <input type="text"/>
【感染】チェック <input type="checkbox"/>	【感染】チェック <input type="checkbox"/>
【感染】フリー-1 <input type="text"/>	【感染】フリー-2 <input type="text"/>

第1章 保守メニュー

※端末設定について

新規インストール、再インストール時に使用します。（通常は使用しません。）
NISDM-SSI4のデータベースファイルの格納フォルダを指定します。
詳細説明は「インストールマニュアル」に記載。



NISDM-SSI4 システム設定

端末設定

データ格納先 C:/NISDM4.0_DB/ 参照

手術情報: 85件

共通設定

病院名 ○○病院名

JHAIS ID 321 JANIS ID 54321 手術検索表示件数 100

職員CD桁数 7 患者ID桁数 10

任意項目設定

手術情報				感染情報			
対象項目	使用	項目名	必須	対象項目	使用	項目名	必須
リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】リスト 1 (画面表:	<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 1 (画面表:	<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】リスト 2 (画面表:	<input type="checkbox"/>	リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 2 (画面表:	<input type="checkbox"/>
リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術情報】リスト 3	<input type="checkbox"/>	リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 3 (画面表:	<input type="checkbox"/>
チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 1 (画面表:	<input type="checkbox"/>	チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 1 (画面表:	<input type="checkbox"/>
チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 2 (画面表:	<input type="checkbox"/>	チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 2 (画面表:	<input type="checkbox"/>
チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 3 (画面表:	<input type="checkbox"/>	チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 3 (画面表:	<input type="checkbox"/>
フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】フリー 1 (画面表:	<input type="checkbox"/>	フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 1 (画面表:	<input type="checkbox"/>
フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】フリー 2 (画面表:	<input type="checkbox"/>	フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 2 (画面表:	<input type="checkbox"/>
フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術情報】フリー 3	<input type="checkbox"/>	フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 3 (画面表:	<input type="checkbox"/>

更新 排他情報強制削除 Ver3からのデータ取込 前画面へ戻る

(3) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。

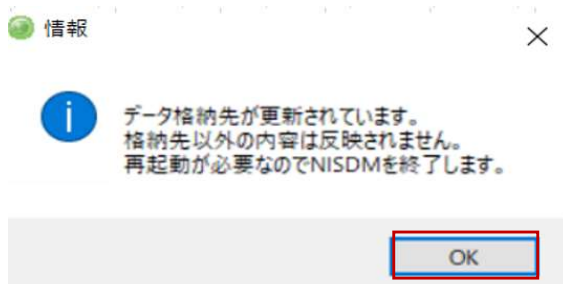


確認

入力情報を保存します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

(4) NISDMの再起動が必要なメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。

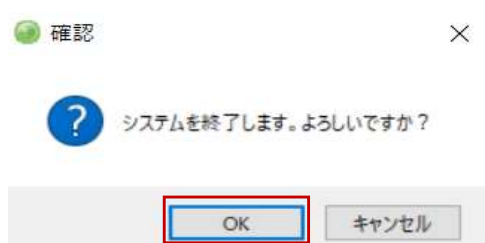


情報

データ格納先が更新されています。
格納先以外の内容は反映されません。
再起動が必要なのでNISDMを終了します。

OK

(5) システム終了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
NISDMが終了しますので、引き続き使用する場合は再度ログインをお願いします。



確認

システムを終了します。よろしいですか？

OK キャンセル

1-1-2. 排他情報の削除を行う（ネットワーク版のみ使用）

ネットワーク版で手術情報入力で別ユーザーが手術情報を編集の場合、同一の手術情報について、編集ができないため、該当ユーザーの排他情報を強制的に削除することができます。
※「system」ユーザーでのログインが必要となります。
他ユーザーの場合、マスタ保守の権限があっても、ボタンは表示されません。

- (1) [排他情報強制削除] ボタンをクリックします。

- (3) 確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックして下さい。
更新後、(1) 画面に戻ります。

1-1-3 Ver3からのデータ取り込みについて

NISDM-SSI3の利用ユーザがNISDM-SSI4をインストール時に過去データの移行を行うための機能です。（通常は使用しません。）
詳細説明は「操作マニュアル」に記載。

システム設定

端末設定

データ格納先: C:/NISDM4.0_DB/ 参照

手術情報: 85件

共通設定

病院名: ○○病院名

JHAIS ID: 321 JANIS ID: 54321 手術検索表示件数: 100

職員CD桁数: 7 患者ID桁数: 10

任意項目設定

手術情報				感染情報			
対象項目	使用	項目名	必須	対象項目	使用	項目名	必須
リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】リスト 1 (画面表)	<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 1 (画面表)	<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】リスト 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>	リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術情報】リスト 3	<input type="checkbox"/>	リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】リスト 3 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>	チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>	チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】チェック 3 (画面表)	<input type="checkbox"/>	チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】チェック 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】フリー 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>	フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 1 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術】フリー 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>	フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 2 (画面表)	<input type="checkbox"/>
フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【手術情報】フリー 3	<input type="checkbox"/>	フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>	【感染】フリー 3 (画面表)	<input type="checkbox"/>

更新 **排他情報強制削除** **Ver3からのデータ取込** **前画面へ戻る**

1-2. 任意リスト項目保守

「システム設定」の任意項目設定の手術情報リスト選択1～3, 感染情報リスト選択1～3項目について、リスト内容を設定する事が可能です。
※手術情報入力のリスト項目の内容を設定します。

手術情報	任意項目設定	必須	使用	項目名	必須	使用	項目名	必須
リスト選択1	【手術】リスト1 (画面表示)	☑	☑	リスト選択1	☑	☑	【感染】リスト1 (画面表示)	☑
リスト選択2	【手術】リスト2 (画面表示)	☑	☑	リスト選択2	☑	☑	【感染】リスト2 (画面表示)	☑
リスト選択3	【手術】リスト3 (画面表示)	☑	☑	リスト選択3	☑	☑	【感染】リスト3 (画面表示)	☑
チェック1	【手術】チェック1 (画面表示)	☑	☑	チェック1	☑	☑	【感染】チェック1 (画面表示)	☑
チェック2	【手術】チェック2 (画面表示)	☑	☑	チェック2	☑	☑	【感染】チェック2 (画面表示)	☑
チェック3	【手術】チェック3 (画面表示)	☑	☑	チェック3	☑	☑	【感染】チェック3 (画面表示)	☑
フリー入力1	【手術】フリー1 (画面表示)	☑	☑	フリー入力1	☑	☑	【感染】フリー1 (画面表示)	☑
フリー入力2	【手術】フリー2 (画面表示)	☑	☑	フリー入力2	☑	☑	【感染】フリー2 (画面表示)	☑
フリー入力3	【手術】フリー3 (画面表示)	☑	☑	フリー入力3	☑	☑	【感染】フリー3 (画面表示)	☑

- (1) 保守メニューより[任意リスト項目保守]ボタンをクリックします。

入力・検索等メニュー	保守メニュー
手術情報新規入力	職員マスタ保守
手術情報検索・出力	患者マスタ保守
統計解析	病棟マスタ保守
報告データ出力	指標(JHAIS)保守
	指標(JANIS)保守
	任意リスト項目保守
	システム設定
	データ取込
	バックアップ

システム終了

1-2-1. 任意リスト項目を追加する

- (1) [追加]ボタンをクリックします。

情報	項目名	コード	名称	表示順	コード区分
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	01	手術情報リスト1-1	1	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	02	手術情報リスト1-2	2	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	03	手術情報リスト1-3	3	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	04	手術情報リスト1-4	4	111
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	001	手術情報リスト2-1	1	112
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	002	手術情報リスト2-2	2	112
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	003	手術情報リスト2-3	3	112
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	004	手術情報リスト2-4	4	112
手術情報	【手術】リスト3 (画面表示)	0001	手術情報リスト3-1	1	113
手術情報	【手術】リスト3 (画面表示)	0002	手術情報リスト3-2	2	113

追加
訂正
削除
前画面へ戻る

- (2) 変更後の欄に追加内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

情報	変更前	変更後
項目名		【手術】リスト1 (画面表示)
コード		05
名称		手術情報リスト1-5
表示順		5

更新
閉じる

表 1. 入力項目の説明

項目名	ユニーク項目	説明
情報	●	「手術情報」「感染情報」のいずれかを選択して下さい。
項目名	●	リスト項目の場所を選択して下さい。 表示される名称は『システム設定』の 「任意項目設定」で設定した内容です。
コード	●	英数字半角10桁以内
名称		手術情報入力時に選択する値として表示される名称を入力 全角半角問わず50文字以内。 但し、画面・帳票によって全て表示できない場合があります。
表示順		手術情報入力時のリスト内に表示される順番を入力。

- (3) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。
更新後、(1)画面に戻ります。



コードの二重登録防止について

既に登録済みの【情報区分】、【任意項目】、【任意コード】で登録を実行すると、下記のメッセージが表示されます



- [OK]ボタンをクリックしてください。
(2)画面へ戻ります。

1-2-2. 任意リスト項目を修正する

(1) 修正する項目を選択し、[訂正]ボタンをクリックします。



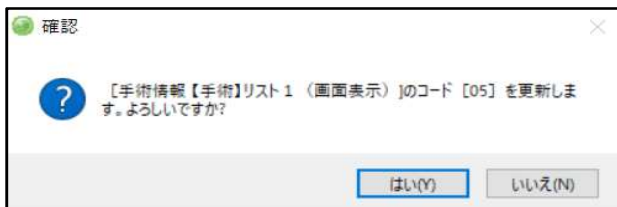
情報	項目名	コード	名称	表示順	コード区分
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	01	手術情報リスト1-1	1	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	02	手術情報リスト1-2	2	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	03	手術情報リスト1-3	3	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	04	手術情報リスト1-4	4	111
手術情報	【手術】リスト1 (画面表示)	05	項目追加1-5	5	111
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	001	手術情報リスト2-1	1	112
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	002	手術情報リスト2-2	2	112
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	003	手術情報リスト2-3	3	112
手術情報	【手術】リスト2 (画面表示)	004	手術情報リスト2-4	4	112
手術情報	【手術】リスト3 (画面表示)	0001	手術情報リスト3-1	1	113

(2) 変更後の欄に追加内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。



変更前		変更後	
情報	手術情報	手術情報	手術情報
項目名	【手術】リスト1 (画面表示)	【手術】リスト1 (画面表示)	【手術】リスト1 (画面表示)
コード	05	05	05
名称	項目追加1-5	項目追加1-5	項目追加1-5
表示順	5	5	5

(3) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。更新後、(1)画面に戻ります。

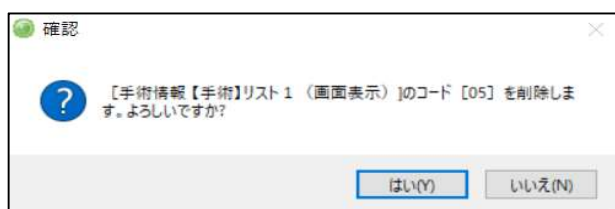


1-2-3. 任意リスト項目を削除する

(1) 削除する項目を選択し、[訂正]ボタンをクリックします。

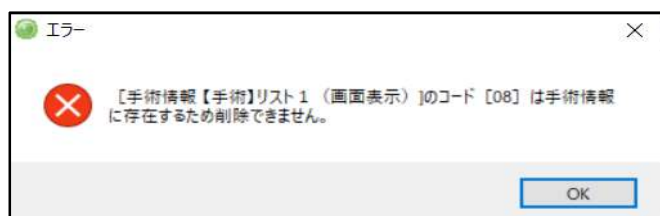


(3) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。更新後、(1)画面に戻ります。



既に手術情報に入力された[リストコード]を削除する場合

削除対象のリストコードが存在する場合、下記のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックして下さい。(1)『任意リスト項目保守』画面に戻ります。

1-3. 職員マスタ保守

当システムの利用者及び手術医の登録・修正・削除を行います。

利用者の情報は、システム利用を行われる前に登録しておいて下さい。

※一つの職員IDで、2台以上同時にログインする事はできません。

執刀医の情報は、手術情報を登録される前に登録しておいて下さい。

※【職種】＝"医師"で登録された職員が手術情報入力時の執刀医として選択可能です。

補足) 職員マスタは外部データを一括して取り込む事ができます。

別途記載の《データ取込》をご参照ください。

(1) 保守メニューより[職員マスタ保守]ボタンをクリックします。



1-3-1. 職員CD及び執刀医を追加する

(1) [追加]ボタンをクリックして下さい。



(2) 変更後の欄に追加内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

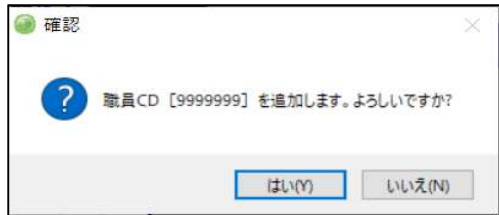


第1章 保守メニュー

(3) 処理確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。

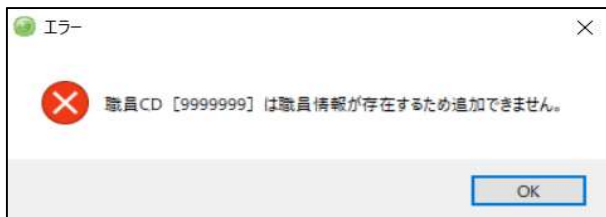
(1) 画面へ戻ります。

※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。



職員CDの二重登録防止について

既に登録済みの職員 CD で登録を実行すると、下記のメッセージが表示されます

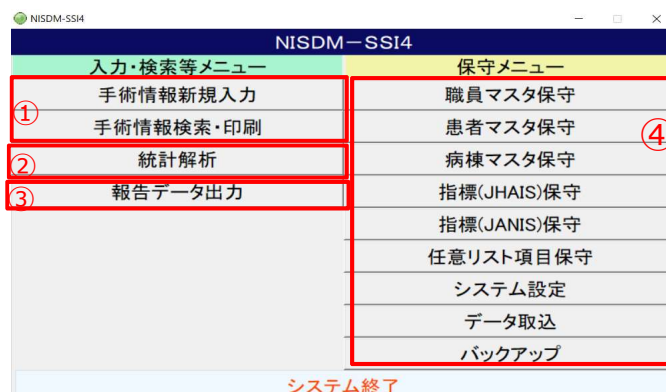


このメッセージが表示された際は、職員 CD などの登録内容をご確認の上、正しい職員CDで登録し直してください。

表1. 入力項目の説明

項目名	ユニーク項目	説明
職員CD	●	半角英数字で入力。 桁数は別途『システム設定』で登録された[職員CD 桁数]に準ずる。
職員名		全角半角問わず20文字以内。
職員名カナ		半角カナ20文字以内。
職種		フリー入力。 全角半角問わず10文字以内。 ※"医師"で登録された職員が 手術情報入力時の執刀医として選択可能です。
入力権限		チェック=ON・・・該当機能①が選択可能 チェック=OFF・・・該当機能①が選択不可
統計権限		チェック=ON・・・該当機能②が選択可能 チェック=OFF・・・該当機能②が選択不可
報告データ出力権限		チェック=ON・・・該当機能③が選択可能 チェック=OFF・・・該当機能③が選択不可
マスタ保守権限		チェック=ON・・・該当機能④が選択可能 チェック=OFF・・・該当機能④が選択不可
所属		フリー入力。 全角半角問わず10文字以内。
在籍		チェック=ON・・・在籍中の職員 チェック=OFF・・・在籍していない職員
パスワード		半角英数字10文字以内。職員個別のパスワードを入力

※権限について



1-3-2. 職員CD及び執刀医を修正する

- (1) 修正したい職員データを検索します。
【職員CD】【職員名】【職員姓】【職種】 ☒ 在籍中のみに更新したい患者の情報を入力し、
「検索」 ボタンをクリックします。
 ※一部入力でも検索可能。

職員CD	職員名	職員名カナ	職種	入力権限あり	統計権限あり	報告データ出力権限あり	マスタ保守権限あり	所属	在籍
doc01	医師01	ドクター01	医師	●	●	●	●	1	●
doc02	医師02	ドクター02	医師	●	●	●	●	2	●
doc03	医師03	ドクター03	医師	●	●	●	●	3	●
doc04	医師04	ドクター04	医師	●	●	●	●	4	●
doc05	医師05	ドクター05	医師	●	●	●	●	5	●
doc06	医師06	ドクター06	医師	●	●	●	●	6	●
doc07	医師07	ドクター07	医師	●	●	●	●	7	●
doc08	医師08	ドクター08	医師	●	●	●	●	8	●
doc09	医師09	ドクター09	医師	●	●	●	●	9	●
doc10	医師10	ドクター10	医師	●	●	●	●	10	●

- (2) 一覧に検索結果の職員データが表示されます。
 表示された一覧の中から該当する職員をクリックして選択して下さい。
 選択後、**「訂正」** ボタンをクリックして下さい。

職員CD	職員名	職員名カナ	職種	入力権限あり	統計権限あり	報告データ出力権限あり	マスタ保守権限あり	所属	在籍
doc01	医師01	ドクター01	医師	●	●	●	●	1	●
doc02	医師02	ドクター02	医師	●	●	●	●	2	●
doc03	医師03	ドクター03	医師	●	●	●	●	3	●
doc04	医師04	ドクター04	医師	●	●	●	●	4	●
doc05	医師05	ドクター05	医師	●	●	●	●	5	●
doc06	医師06	ドクター06	医師	●	●	●	●	6	●
doc07	医師07	ドクター07	医師	●	●	●	●	7	●
doc08	医師08	ドクター08	医師	●	●	●	●	8	●
doc09	医師09	ドクター09	医師	●	●	●	●	9	●
doc10	医師10	ドクター10	医師	●	●	●	●	10	●

- (3) 変更後の欄に更新内容を入力し、**「更新」** ボタンをクリックします。

変更前		変更後
職員CD	opdoc01	opdoc01
職員名	統計 手術医1	テスト手術医1
職員名カナ	トウケイシュギョウイ	テストシュギョウイ
職種	医師	医師
入力権限	権限あり	<input checked="" type="checkbox"/> チェック：権限あり／空白：権限なし
統計権限	権限あり	<input checked="" type="checkbox"/> チェック：権限あり／空白：権限なし
報告データ出力権限	権限あり	<input checked="" type="checkbox"/> チェック：権限あり／空白：権限なし
マスタ保守権限	権限あり	<input checked="" type="checkbox"/> チェック：権限あり／空白：権限なし
所属	移行医師部門	医師部門
在籍	在籍中	<input checked="" type="checkbox"/> チェック：在籍中／空白：在籍なし
パスワード	password	

第1章 保守メニュー

(4) 下記のメッセージが表示されます



問題なければ、[はい]ボタンをクリックしてください
更新を実行したくない場合は[いいえ]ボタンをクリックしてください。

※職員CDに紐づく手術情報が無い場合は以下のメッセージは表示されません。
【手術情報】に含まれる病棟CDの情報を全て更新しますが、よろしいですか。

(5) 更新後、(2) の画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

1-3-3. 職員CD及び執刀医を削除する

- (1) 削除したい職員データを検索します。
【職員CD】【職員名】【職員名カナ】【職種】☒在籍中のみに更新したい患者の情報を入力し、
[検索] ボタンをクリックします。
※一部入力でも検索可能。

第1章 保守メニュー

- (2) 一覧に検索結果の職員データが表示されます。
表示された一覧の中から該当する職員をクリックして選択して下さい。
選択後、[削除]ボタンをクリックして下さい。

NISDM-SS14

職員マスタ保守

職員CD 職員名 職員姓 職種

☒ 在籍中のみ

検索

職員CD	職員名	職員名カナ	職種	入力権限あり	統計権限あり	報告データ出力権限あり	マスタ保守権限あり	所属	在籍
doc01	医師01	ドクター-01	医師	●	●	●	●	1	●
doc02	医師02	ドクター-02	医師	●	●	●	●	2	●
doc03	医師03	ドクター-03	医師	●	●	●	●	3	●
doc04	医師04	ドクター-04	医師	●	●	●	●	4	●
doc05	医師05	ドクター-05	医師	●	●	●	●	5	●
doc06	医師06	ドクター-06	医師	●	●	●	●	6	●
doc07	医師07	ドクター-07	医師	●	●	●	●	7	●
doc08	医師08	ドクター-08	医師	●	●	●	●	8	●
doc09	医師09	ドクター-09	医師	●	●	●	●	9	●
doc10	医師10	ドクター-10	医師	●	●	●	●	10	●

追加 訂正 削除 前画面へ戻る

- (3) 確認メッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックして下さい。



- (4) (2)『職員マスタ保守』画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

NISDM-SS14

職員マスタ保守

職員CD 職員名 職員姓 職種

☒ 在籍中のみ

検索

職員CD	職員名	職員名カナ	職種	入力権限あり	統計権限あり	報告データ出力権限あり	マスタ保守権限あり	所属	在籍
doc01	医師01	ドクター-01	医師	●	●	●	●	1	●
doc02	医師02	ドクター-02	医師	●	●	●	●	2	●
doc03	医師03	ドクター-03	医師	●	●	●	●	3	●
doc04	医師04	ドクター-04	医師	●	●	●	●	4	●
doc05	医師05	ドクター-05	医師	●	●	●	●	5	●
doc06	医師06	ドクター-06	医師	●	●	●	●	6	●
doc07	医師07	ドクター-07	医師	●	●	●	●	7	●
doc08	医師08	ドクター-08	医師	●	●	●	●	8	●
doc09	医師09	ドクター-09	医師	●	●	●	●	9	●
doc10	医師10	ドクター-10	医師	●	●	●	●	10	●

追加 訂正 削除 前画面へ戻る



削除不可能な患者データについて

削除対象の職員（執刀医）に関係する手術データが存在する場合、下記のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックしてください。(2)『職員マスタ保守』画面に戻ります。
※該当職員（執刀医）の手術データを削除後、職員の削除が可能となります。

1-4. 患者マスタ保守

患者情報の追加については、別途手術情報入力時に行えます。
(操作マニュアル《手術情報を新しく登録する》を参照ください。)
ここでは、修正及び削除の方法について説明します。

補足) 患者マスタは外部データを一括して取り込むことができます。
別途記載の《データ取込》をご参照ください。

- (1) 保守メニューより[患者マスタ保守]ボタンをクリックします。



1-4-1. 患者情報を修正する

- (1) 修正したい患者データを検索します。
【患者ID】【患者名】【患者カナ】に更新したい患者の情報を入力し、
[検索] ボタンをクリックします。
※一部入力でも検索可能。



- (2) 一覧に検索結果の患者データが表示されます。
表示された一覧の中から該当する患者をクリックして選択して下さい。
選択後、[訂正]ボタンをクリックして下さい。



(3) 変更後の欄に変更内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

(4) 下記のメッセージが表示されます

問題なければ、[はい]ボタンをクリックしてください
更新を実行したくない場合は[いいえ]ボタンをクリックしてください。

※患者IDに紐づく手術情報が無い場合は以下のメッセージは表示されません。
【手術情報】に含まれる患者IDの情報を全て更新しますが、よろしいですか。

表 1. 入力項目の説明

項目名	ユニーク項目	説明
患者ID	●	半角英数字で入力。 桁数は別途『システム設定』で登録された[患者ID 桁数]に準ずる。
患者名		全角半角問わず20文字以内。
患者カナ		半角カナ20文字以内。
生年月日		y y y y / m m / d d 形式でカレンダーから選択。
性別		ラジオボタンで選択。

(5) 更新後、(2) の画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

1-4-2. 患者情報を削除する

- (1) 削除したい患者データを検索します。
 【患者ID】 【患者名】 【患者カナ】 に更新したい患者の情報を入力し、
 [検索] ボタンを押します。
 ※一部入力でも検索可能。

患者ID	患者名	患者カナ	生年月日	性別
1000000000	テスト 患者	テスト カンジ ャ	1972/03/31	F
1000000001	テスト 患者A	テスト カンジ ャA	1972/03/31	M
1000000002	テスト 患者B	テスト カンジ ャB	1982/04/01	F
1000000003	テスト 患者C	テスト カンジ ャC	1992/04/02	M
1000000004	テスト 患者D	テスト カンジ ャD	2002/04/03	F
1000000005	テスト 患者E	テスト カンジ ャE	2012/04/04	M
1000000006	テスト 患者F	テスト カンジ ャF	1972/03/31	M
1000000007	テスト 患者G	テスト カンジ ャG	1982/04/01	F
1000000008	テスト 患者H	テスト カンジ ャH	1992/04/02	M
1000000009	テスト 患者I	テスト カンジ ャI	2002/04/03	F

Buttons: 追加 (Add), 訂正 (Correct), 削除 (Delete), 前画面へ戻る (Return to previous screen)

- (2) 一覧に検索結果の患者データが表示されます。
 表示された一覧の中から該当する患者IDをクリックして選択して下さい。
 選択後、[削除]ボタンをクリックして下さい。

患者ID	患者名	患者カナ	生年月日	性別
1000000001	テスト 患者A	テスト カンジ ャA	1972/03/30	M
9999999999	患者AB	テスト カンジ ャAB	1990/08/01	M

Buttons: 追加 (Add), 訂正 (Correct), 削除 (Delete), 前画面へ戻る (Return to previous screen)

- (3) 確認メッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックして下さい。

確認

? 患者ID [9999999999] を削除します。よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

第1章 保守メニュー

- (4) (2)『患者マスタ保守』画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

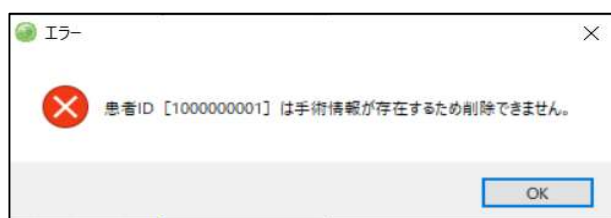


患者ID	患者名	患者カナ	生年月日	性別
1000000001	テスト 患者A	テスト カンジ ャA	1972/03/30	M



削除不可能な患者データについて

削除対象の患者に関する手術データが存在する場合、下記のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックしてください。(2)『患者マスタ保守』画面に戻ります。
※該当患者の手術データを削除後、患者の削除が可能となります。

1-5. 病棟マスタ保守

当システムを利用する部署及び病棟の登録・修正・削除を行います。
 病棟の情報は、手術情報を登録される前に登録しておいて下さい。
 ※【手術入力対象】チェック=ONで登録された病棟が手術情報入力時の病棟として選択可能です。

- (1) 保守メニューより[病棟マスタ保守]ボタンをクリックします。



1-5-1. 部署及び病棟を追加する

- (1) [追加]ボタンをクリックして下さい。



- (2) 変更後の欄に追加内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。



- (3) 処理確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。

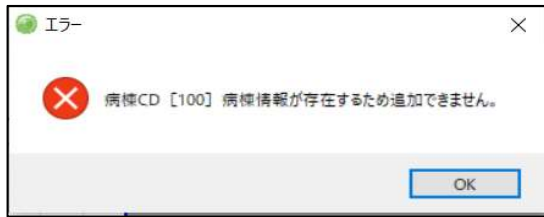
(1) 画面へ戻ります。
 ※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。





病棟CDの二重登録防止について

既に登録済みの病棟CDで登録を実行すると、下記のメッセージが表示されます



このメッセージが表示された際は、病棟ID などの登録内容をご確認の上、正しい病棟IDで登録し直してください。

表 1. 入力項目の説明

項目名	ユニーク項目	説明
病棟CD	●	病棟IDを入力。半角英数字50桁以内で入力。
病棟名		全角半角問わず 50文字以内。
表示順		病棟を表示する順番を入力
手術入力対象		チェック=ON・・・「病棟」として手術情報入力時に選択可能 チェック=OFF・・・「病棟」として手術情報入力時に選択不可

1-5-2. 部署及び病棟を修正する

- (1) 表示された一覧の中から該当する病棟をクリックして選択して下さい。
選択後、[訂正]ボタンをクリックして下さい。



- (3) 変更後の欄に変更内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。



第1章 保守メニュー

(4) 下記のメッセージが表示されます



問題なければ、[はい]ボタンをクリックしてください
更新を実行したくない場合は[いいえ]ボタンをクリックしてください。

※病棟CDに紐づく手術情報が無い場合は以下のメッセージは表示されません。
【手術情報】に含まれる病棟CDの情報を全て更新しますが、よろしいですか。

(5) 更新後、(2) の画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

病棟CD	病棟名	手術入力対象	表示順
002	病棟2	●	2
003	病棟3	●	3
004	病棟4	●	4
005	病棟5	●	5
006	病棟6	●	6
007	病棟7	●	7
008	病棟8	●	8
009	病棟9	●	9
010	病棟10	●	10
100	ICU病棟	●	101

追加 訂正 削除 前画面へ戻る

1-5-3. 部署及び病棟を削除する

- (1) 表示された一覧の中から該当する病棟をクリックして選択して下さい。
選択後、[削除]ボタンをクリックして下さい。



- (3) 確認メッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックして下さい。



- (4) (1)画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。





既に手術情報に入力された[病棟CD]を削除する場合

削除対象の病棟が存在する場合、下記のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックして下さい。(1)『病棟マスタ保守』画面に戻ります。
※該当病棟の手術データを削除後、病棟の削除が可能となります。

1-6. 指標 (JHAIS) 保守

当システムの統計解析で使用するJHAISの指標値について、取込・修正を行います。

- (1) 保守メニューより[指標 (JHAIS) 保守]ボタンをクリックします。



1-6-1. 指標値 (JHAIS) を取り込む

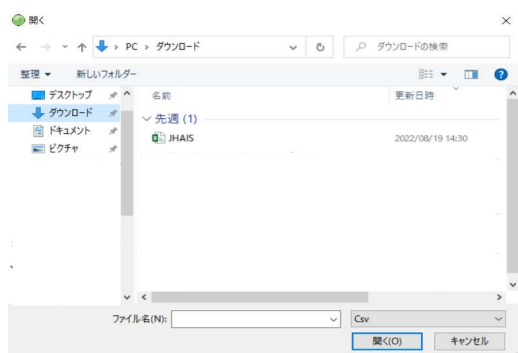
※JHAISの指標ファイルについては、JHAISより配布されるCSVファイルを使用して取り込みを行います。配布のファイルを任意のフォルダに置いてください。

- (1) [指標一括取込]ボタンをクリックして下さい。

手術手技	手術時間	-1	0	1	2	3
AAA	315		0.59	2.47	5	15.38
AAE	175		0.28	1.2	1.23	0
AMP	111		0	6.99	8.3	14.29
APPY	91	2.47	2.26	6.45	12.75	20.65
AVSD	113		0.31	0.5	1.82	0
BILI	448		11.85	21.85	29.5	35.42
BILI-L	392		6.68	13.83	22.04	18.18
BILI-PD	554		24.83	30.45	34.65	40
BILI-O	396		13.93	22.54	29.94	22.22
BRST	148		1.06	2.74	5.8	0

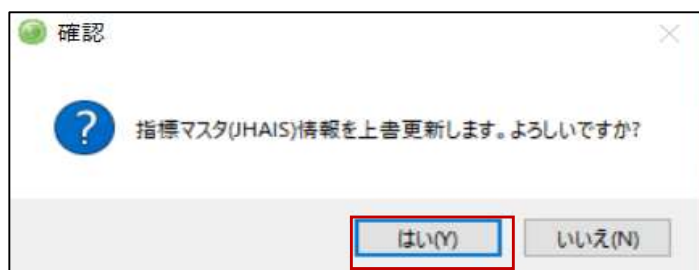
指標一括取込 訂正 前画面へ戻る

- (2) 配布ファイルのあるフォルダを選択し、対象のCSVファイルを選択し、[開く]をクリックします。



第1章 保守メニュー

- (3) 処理確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。



- (4) データ取込完了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。



- (5) 更新後、(1) の画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

手術手技	手術時間	-1	0	1	2	3
AAA	217		2.12	2.12	6.46	6.46
AAE						
AMP	116		6.67	8.14	15.97	7.14
APPY	84	1.14	2.2	12.07	22.56	27.94
AVSD	112		1.27	1.27	1.27	1.27
BILI	420		12.72	23.69	30.83	30.43
BILI-L	420		12.72	23.69	30.83	30.43
BILI-PD	420		12.72	23.69	30.83	30.43
BILI-O	420		12.72	23.69	30.83	30.43
BRST	196		0.95	2.95	6.36	6.36

指標一括取込 訂正 前画面へ戻る

1-6-2. 指標値 (JHAIS) を修正する

- (1) 表示された一覧の中から該当する手術手技をクリックして選択して下さい。
選択後、[訂正]ボタンをクリックして下さい。

手術手技	手術時間	-1	0	1	2	3
AAA	315		0.59	2.47	5	15.38
AAE	175		0.28	1.2	1.23	0
AMP	111		0	6.99	8.3	14.29
APPY	91	2.47	2.26	6.45	12.75	20.65
AVSD	113		0.31	0.5	1.82	0
BILI	448		11.85	21.85	29.5	35.42
BILI-L	392		6.68	13.83	22.04	18.18
BILI-PD	554		24.83	30.45	34.65	40
BILI-O	396		13.93	22.54	29.94	22.22
BRST	148		1.06	2.74	5.8	0

指標一括取込 訂正 前画面へ戻る

第1章 保守メニュー

(3) 変更後の欄に変更内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

	変更前	変更後
手術手技	AAA	AAA
手術時間カットオフ(分)	315	310
-1 or 0-YES		
0 or 0-NO	0.59	0.59
1	2.47	2.47
2	5	5
3	15.38	15.38

更新 閉じる

表 1. 入力項目の説明

項目名	ユニーク項目	説明
手術手技	●	手術手技をリストより選択
手術時間		JHAISの手術手技の手術時間カットオフ時間（分）を入力
-1		JHAISのリスクインデックス-1の指標値を入力
0		JHAISのリスクインデックス0の指標値を入力
1		JHAISのリスクインデックス1の指標値を入力
2		JHAISのリスクインデックス2の指標値を入力
3		JHAISのリスクインデックス3の指標値を入力

(4) 下記のメッセージが表示されます

確認

【手術手技 AAA】を更新します。よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

問題なければ、[はい]ボタンをクリックしてください
更新を実行したくない場合は[いいえ]ボタンをクリックしてください。

(5) 更新後、(2) の画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

手術手技	手術時間	-1	0	1	2	3
AAA	310		0.59	2.47	5	15.38
AAE	175		0.28	1.2	1.23	0
AMP	111		0	6.99	8.3	14.29
APPY	91	2.47	2.26	6.45	12.75	20.65
AVSD	113		0.31	0.5	1.82	0
BILI	448		11.85	21.85	29.5	35.42
BILI-L	392		6.68	13.83	22.04	18.18
BILI-PD	554		24.83	30.45	34.65	40
BILI-O	396		13.93	22.54	29.94	22.22
BRST	148		1.06	2.74	5.8	0

指標一括取込 訂正 前画面へ戻る

1-7. 指標 (JANIS) 保守

当システムの統計解析で使用するJANISの指標値について、追加・修正・削除を行います。

- (1) 保守メニューより[指標 (JANIS) 保守]ボタンをクリックします。



1-7-1. 指標値 (JANIS) を追加する

- (1) [追加]ボタンをクリックして下さい。
 ※JANISの手術手技の内訳 (内視鏡あり/なし, 人工肛門あり/なし)があるものについて追加が可能です。

手術手技	内訳	手術時間	0	1	2	3
AAA		322	0.8	1.1	4.5	0
AAE		179	0.6	1.1	3.3	0
AMP		122	0	5.1	6	9.8
APPY		94	2.6	5.6	9.1	13
APPY	内視鏡なし	94	2.1	8.2	12	13.3
APPY	内視鏡あり	98	2.8	4.8	8.1	13.7
AVSD		112	0.8	0.2	1.1	0
BILI		434	10.1	17.6	21.8	21.4
BILI-L		369	4.2	8.6	8.5	0
BILI-PD		520	22.6	24.4	31	25

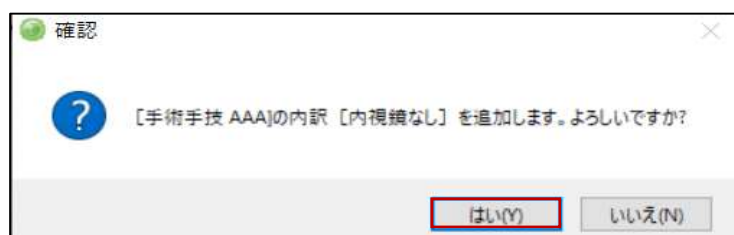
追加 訂正 削除 前画面へ戻る

- (2) 変更後の欄に追加内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

変更前		変更後	
手術手技		手術手技	AAA
内訳		内訳	
手術時間カットオフ(分)		手術時間カットオフ(分)	
0		0	
1		1	
2		2	
3		3	

更新 閉じる

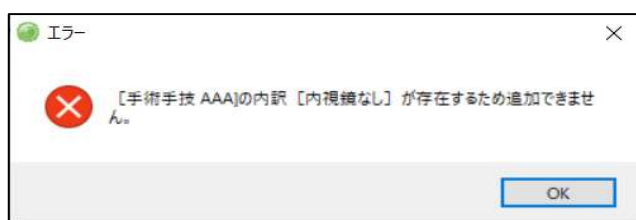
- (3) 処理確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。
 (1) 画面へ戻ります。
 ※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。





手術手技の内訳の二重登録防止について

既に登録済みの手術手技の内訳で登録を実行すると、下記のメッセージが表示されます



このメッセージが表示された際は、手術手技の内訳の登録内容をご確認の上、正しい内容で登録し直してください。

表 1. 入力項目の説明

項目名	ユニーク項目	説明
手術手技	●	手術手技をリストより選択
内訳		JANISの手術手技の内訳（内視鏡あり/なし, 人工肛門あり/なし）をリストより選択
手術時間カットオフ（分）		JANISの手術手技の手術時間カットオフ時間（分）を入力
0		JANISのリスクインデックス0の指標値を入力
1		JANISのリスクインデックス1の指標値を入力
2		JANISのリスクインデックス2の指標値を入力
3		JANISのリスクインデックス3の指標値を入力

1-7-2. 指標値（JANIS）を修正する

- 表示された一覧の中から該当する手術手技をクリックして選択して下さい。選択後、[訂正]ボタンをクリックして下さい。

NISDM-SSI4

指標マスタ(JANIS)保守						
手術手技	内訳	手術時間	0	1	2	3
AAA		322	0.8	1.1	4.5	0
AAA	内視鏡なし	300	0.5	1.1	1.5	2.2
AAE		179	0.6	1.1	3.3	0
AMP		122	0	5.1	6	9.8
APPY		94	2.6	5.6	9.1	13
APPY	内視鏡なし	94	2.1	8.2	12	13.3
APPY	内視鏡あり	98	2.8	4.8	8.1	13.7
AVSD		112	0.8	0.2	1.1	0
BILI		434	10.1	17.6	21.8	21.4
BILI-L		369	4.2	8.6	8.5	0

追加 訂正 削除 前画面へ戻る

- 変更後の欄に変更内容を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

NISDM-SSI4

指標マスタ(JANIS)更新		
	変更前	変更後
手術手技	AAA	AAA
内訳	内視鏡なし	内視鏡なし
手術時間カットオフ(分)	300	300
0	0.5	0.5
1	1.1	1.1
2	1.5	1.5
3	2.2	2.2

更新 閉じる

第1章 保守メニュー

(4) 下記のメッセージが表示されます



問題なければ、[はい]ボタンをクリックしてください
更新を実行したくない場合は[いいえ]ボタンをクリックしてください。

(5) 更新後、(2) の画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

NISDM-SSI4

指標マスタ(JANIS)保守

手術手技	内訳	手術時間	0	1	2	3
AAA		322	0.8	1.1	4.5	0
AAA	内視鏡なし	300	0.5	1.1	1.5	2.3
AAE		179	0.6	1.1	3.3	0
AMP		122	0	5.1	6	9.8
APPY		94	2.6	5.6	9.1	13
APPY	内視鏡なし	94	2.1	8.2	12	13.3
APPY	内視鏡あり	98	2.8	4.8	8.1	13.7
AVSD		112	0.8	0.2	1.1	0
BILI		434	10.1	17.6	21.8	21.4
BILI-L		369	4.2	8.6	8.5	0

追加 訂正 削除 前画面へ戻る

1-7-3. 指標値 (JANIS) を削除する

※JANISの手術手技の内訳（内視鏡あり/なし, 人工肛門あり/なし）があるものについて追加が可能です。

- (1) 表示された一覧の中から該当する手術手技をクリックして選択して下さい。
選択後、[削除]ボタンをクリックして下さい。

NISDM-SSI4

手術手技	内訳	手術時間	0	1	2	3
AAA		322	0.8	1.1	4.5	0
AAA	内視鏡なし	300	0.5	1.1	1.5	2.2
AAE		179	0.6	1.1	3.3	0
AMP		122	0	5.1	6	9.8
APPY		94	2.6	5.6	9.1	13
APPY	内視鏡なし	94	2.1	8.2	12	13.3
APPY	内視鏡あり	98	2.8	4.8	8.1	13.7
AVSD		112	0.8	0.2	1.1	0
BILI		434	10.1	17.6	21.8	21.4
BILI-L		369	4.2	8.6	8.5	0

追加 訂正 **削除** 前画面へ戻る

- (3) 確認メッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックして下さい。



- (4) (1)画面に戻ります。
※メニューに戻る場合は[前画面へ戻る]をクリックして下さい。

NISDM-SSI4

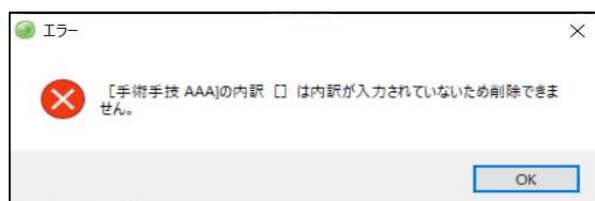
手術手技	内訳	手術時間	0	1	2	3
AAA		322	0.8	1.1	4.5	0
AAE		179	0.6	1.1	3.3	0
AMP		122	0	5.1	6	9.8
APPY		94	2.6	5.6	9.1	13
APPY	内視鏡なし	94	2.1	8.2	12	13.3
APPY	内視鏡あり	98	2.8	4.8	8.1	13.7
AVSD		112	0.8	0.2	1.1	0
BILI		434	10.1	17.6	21.8	21.4
BILI-L		369	4.2	8.6	8.5	0
BILI-PD		520	22.6	24.4	31	25

追加 訂正 **削除** 前画面へ戻る



[内訳の無い手術手技]を削除する場合

下記のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックして下さい。(1)『病棟マスタ保守』画面に戻ります。
※JANISの手術手技自体の削除はできません。

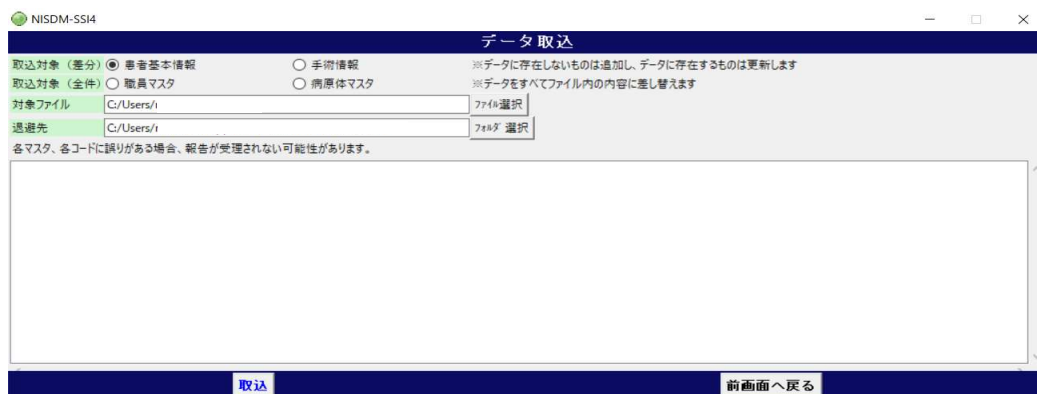
1-8. データ取込

CSV形式ファイルで患者基本情報、職員マスタ、病原体マスタ、手術情報を取込むことができます。

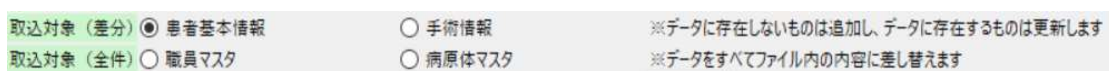
- (1) NISDM-SSI4メインシステム初期メニューで「データ取込」ボタンをクリックします。



- (2) 『データ取込』画面が表示されます。



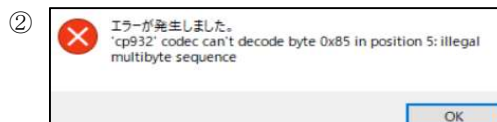
- (3) 取込対象ラジオボタンを選択してください。



- (4) 「ファイル選択」ボタンをクリックして、対象のCSVファイルを選択してください。



- ① (1) で選択した取込対象と形式が異なる場合はエラーとなります。
② 文字コードは必ず「Shift_JIS」としてください。他の文字コードはエラーとなります。



[OK] ボタンをクリックしてcsvファイルを確認してください。

- (5) CSVファイルでデータ取込み後、前の状態に戻せるよう取込前のデータを退避させておくフォルダを指定します。「フォルダ選択」ボタンをクリックしてください。



第1章 保守メニュー

(6) 取込内容を確認し[取込]ボタンをクリックしてください。

データ取込

取込対象 (差分) ☒ 患者基本情報 ☐ 手術情報 ☐ 病歴情報
 取込対象 (全件) ☐ 職員マスタ ☐ 病歴マスタ

※データが存在しないものは追加し、データに存在するものは更新します
 ※データをすべてファイル内の内容に差し替えます

対象ファイル C:/Users/1 ファイル選択
 読み込み先 C:/Users/1 ファイル選択

各マスタ、各コードに誤りがある場合、報告が受理されない可能性があります。

患者ID	患者名	患者名(カナ)	生年月日	性別
7000000001	★CSV取込患者1	トリコ1	1950/1/31	F
7000000002	CSV取込患者2	トリコ2	1961/3/1	M
7000000003	CSV取込患者3	トリコ3	1972/5/1	F
7000000004	CSV取込患者4	トリコ4	1983/9/1	M
7000000005	CSV取込患者5	トリコ5	1994/11/1	F
7000000006	CSV取込患者6	トリコ6	2008/2/29	M
7000000007	CSV取込患者7	トリコ7	1950/12/31	F
7000000008	CSV取込患者8	トリコ8	1951/1/1	F
7000000009	CSV取込患者9	トリコ9	1951/1/2	F
7000000010	CSV取込患者10	トリコ10	1951/1/3	M

取込 前画面へ戻る

(7) 取込確認メッセージで[はい]を選択してください。

確認

?(差分更新) ファイル内にある情報のみを更新します。よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

正常にデータの取り込みが完了した場合、以下のメッセージが表示されます。

情報

データ取込が完了しました。

OK

- CSVデータに不備がある場合はエラーメッセージが表示されますので、CSV内容を確認、修正してください。
- CSVをExcelで開く場合、前に0が付くコード等「00001」は「1」となるため注意してください。「1-8-5. CSVファイルをExcelで編集する」を参照してください。
- 各CSVのフォーマットは「1-8-1」から「1-8-4」を参照してください。

1-8-1. 患者基本情報の取込

患者ID、患者氏名、患者カナ氏名、生年月日、性別を取込みます。
 患者基本情報はCSVのデータのみを差分で取り込みます。

■ 『M_PREF.csv』ファイルはCSV形式で下記のフォーマットで作成します。

No	項目名	項目ID	必須	備考
1	患者ID	PREF_CD	●	システム設定で設定した患者ID桁数
2	患者名	PREF_NAME	●	20文字以内
3	患者名(カナ)	PREF_KANA	●	20文字以内
4	生年月日	BIRTH_YMD	●	yyyy/mm/dd形式
5	性別	SEX_CD	●	F:女性 M:男性

■ ファイルの例は、次の通りになります。

例)

患者ID	患者名	患者名(カナ)	生年月日	性別
7000000001	★CSV取込患者1	トリコ1	1950/1/31	F
7000000002	CSV取込患者2	トリコ2	1961/3/1	M
7000000003	CSV取込患者3	トリコ3	1972/5/1	F
7000000004	CSV取込患者4	トリコ4	1983/9/1	M
7000000005	CSV取込患者5	トリコ5	1994/11/1	F
7000000006	CSV取込患者6	トリコ6	2008/2/29	M
7000000007	CSV取込患者7	トリコ7	1950/12/31	F
7000000008	CSV取込患者8	トリコ8	1951/1/1	F
7000000009	CSV取込患者9	トリコ9	1951/1/2	F
7000000010	CSV取込患者10	トリコ10	1951/1/3	M

1行目は項目名を必ず入れて下さい

2行目以降に患者データを入力してください。

1-8-2. 手術情報の取込

手術情報(患者情報、手術情報、感染情報)を取込みます。CSVのデータのみを差分取込となります。
※登録番号をキーとして既にシステムに登録済みの手術情報があれば、上書き登録します。

■ 『T_OPE.csv』 ファイルはCSV 形式で下記のフォーマットで作成します。

No	項目名	項目ID	必須	備考
1	登録番号	OPE_NO	●	・既にシステムに登録された手術情報を更新する場合は、該当する登録番号としてください。登録番号は手術情報検索画面に表示されています。 ・新規に手術情報をCSVで取り込む場合は、システムに登録済みの登録番号と重ならない番号としてください。最大8桁で入力してください。
2	患者CD	PREF_CD	●	患者ID
3	病棟CD	WARD_CD	●	病棟マスタ【M_WARD】の病棟コード
4	入院日	HOSPITALIZATION_DATE	●	yyyy/mm/dd形式
5	手術日	OPE_DATE	●	yyyy/mm/dd形式
6	術式コード	OPE_CD	●	術式マスタ【M_OPE】の術式コード
7	手術医コード	OPE_DOCTOR	●	執刀医の職員CD(職種="医師"のみ)
8	手術時間	OPE_H	●	2時間30分の場合、2
9	手術分	OPE_M	●	2時間30分の場合、30
10	手術時間(分)	OPE_TIME	●	手術時間×60 + 手術分(2時間30分の場合、150)
11	創汚染コード	WOUND_CONTAMINATION	●	1: Clean、2: Clean-Contaminated、3: Contaminated、4: Dirty or Infected 1: 通常健康な患者、2: 軽い全身疾患の患者、3: 重篤な全身疾患はあるが、活動不能ではない患者、4: 生命に対して継続的な脅威であるような活動不能な全身疾患を持つ患者、5: 手術の有無にかかわらず24時間生きることが期待できない瀕死の患者、6: 脳死状態の患者
12	ASA分類	ASA	●	0: 待機/定時手術、1: 緊急手術
13	緊急手術	EMERGENCY	●	0: なし、1: 手術手技全体が内視鏡による鏡視下ないしは内視鏡補助下で実施
14	内視鏡の手技	ENDOSCOPE	●	0: なし、1: 永久的に埋め込まれた非ヒト由来の埋入物あり
15	埋入物	BURIED	●	0: 、1: 手術手技の間に人工肛門が造設された
16	人工肛門	COLOSTOMY	●	0: SSIなし、1: SSIあり
17	SSI有無	SSI	●	0: SSIなし、1: SSIあり
18	手術部位の感染日	SSI_DATE		yyyy/mm/dd形式
19	感染コード	DEPTH	○	感染部位コード(例: BONE,BRST,CARD,...)
20	検体	SPECIMEN	○	検体コード(例: 0.B,BX,CSF,...)
21	起炎菌コード	VIRUS_1		ウイルスマスタ【M_VIRUS】のウイルスコード(例: 0000,1011,1012,...)
22	起炎菌コード2	VIRUS_2		同上
23	起炎菌コード3	VIRUS_3		同上
24	起炎菌コード4	VIRUS_4		同上
25	SSI推定原因	CAUSE		50文字以内
26	SSI推定原因(皮下膿瘍)	CAUSE_SUBCUTANEOUS_ABSCESS		0: 不明 1: SSIの臨床的診断が皮下膿瘍 2: それ以外
27	SSI推定原因(縫合不全)	CAUSE_ANASTOMOTIC_LEAKAGE		0: 不明 1: SSIの原因が消化管などの縫合不全 2: それ以外
28	SSI推定原因(遺残膿瘍)	CAUSE_RESIDUAL_ABSCESS		0: 不明 1: SSIの臨床的診断が体腔内遺残膿瘍 2: それ以外
29	退院日	DISCHARGE_DATE		yyyy/mm/dd形式
30	JANIS_ID	JANIS_ID	●	JANIS_ID
31	JHAIS_ID	JHAIS_ID	●	JHAIS_ID
32	登録日	INPUT_DATE		yyyy/mm/dd形式
33	CSV取込日時	IMPORT_TIME		未使用
34	管理ID-登録年	OPE_ID_YY		2桁の数字 例: 2022年08月の場合、22
35	管理ID-登録月	OPE_ID_MM		2桁の数字 例: 2022年08月の場合、08
36	管理ID-シリアル番号	OPE_ID_SERIAL		5桁の数字 例: 00001 手術情報検索画面で検索ができます。識別可能な番号を設定してください。
37	管理ID	OPE_ID		登録年+登録月+シリアル番号 例: 220800001
38	手術オーダーNO	IMPORT_NO		未使用
39	手術任意: リスト1	UNIQUE_111		任意リスト項目保守のコード
40	手術任意: リスト2	UNIQUE_112		任意リスト項目保守のコード
41	手術任意: リスト3	UNIQUE_113		任意リスト項目保守のコード
42	手術任意: チェック1	UNIQUE_121		TRUE: あり、FALSE: なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
43	手術任意: チェック2	UNIQUE_122		TRUE: あり、FALSE: なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
44	手術任意: チェック3	UNIQUE_123		TRUE: あり、FALSE: なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
45	手術任意: フリー1	UNIQUE_131		
46	手術任意: フリー2	UNIQUE_132		
47	手術任意: フリー3	UNIQUE_133		

第1章 保守メニュー

48	感染任意:リスト1	UNIQUE_211		任意リスト項目保守のコード
49	感染任意:リスト2	UNIQUE_212		任意リスト項目保守のコード
50	感染任意:リスト3	UNIQUE_213		任意リスト項目保守のコード
51	感染任意:チェック1	UNIQUE_221		TRUE:あり、FALSE:なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
52	感染任意:チェック2	UNIQUE_222		TRUE:あり、FALSE:なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
53	感染任意:チェック3	UNIQUE_223		TRUE:あり、FALSE:なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
54	感染任意:リスト1	UNIQUE_231		
55	感染任意:フリー2	UNIQUE_232		
56	感染任意:フリー3	UNIQUE_233		

■ ファイルの例は、次の通りになります。

例)

登録番号	患者CD	病棟CD	入院日	手術日	術式コード	手術医コード	手術時間	手術分	手術時間(分)
72	1000000001	1	2022/5/2 0:00	2022/5/10 0:00	BILI-PD	doc01	4	30	270
73	1000000002	2	2022/5/2 0:00	2022/5/11 0:00	APPY	doc02			
74	1000000003	3	2022/5/2 0:00	2022/5/12 0:00	BILI-O	doc03			
75	1000000004	4	2022/5/2 0:00	2022/5/13 0:00	AVSD	doc04			
76	1000000005	5	2022/5/2 0:00	2022/5/14 0:00	REC	doc05	4	30	270

1行目は項目名を必ず入

2行目以降に手術データを入力してください。

※各マスタ、各コードに誤りがある場合、報告が受理されない可能性があります。

1-8-3. 職員マスタの取込

職員マスタ(患者ID、患者氏名、患者カナ氏名、生年月日、性別)を取込みます。
職員マスタはDBのデータを全削除した後、CSVのデータを取り込みます。

■ 『M_USER.csv』ファイルはCSV形式で下記のフォーマットで作成します。

No	項目名	項目ID	必須	備考
1	職員CD	USER_ID	●	システム設定で設定した患者ID桁数
2	氏名漢字	USER_NAME	●	50文字以内
3	氏名カナ	USER_KANA	●	50文字以内
4	職種	JOB	●	例:医師、看護師
5	入力制限	AUTHORITY_INPUT		TRUE:制限あり(権限なし)、FALSE:制限なし(権限あり) ※
6	統計制限	AUTHORITY_STATISTICS		TRUE:制限あり(権限なし)、FALSE:制限なし(権限あり) ※
7	エクスポート制限	AUTHORITY_EXPORT		TRUE:制限あり(権限なし)、FALSE:制限なし(権限あり) ※
8	マスタ制限	AUTHORITY_MASTER		TRUE:制限あり(権限なし)、FALSE:制限なし(権限あり) ※
9	所属	AFFILIATION	●	
10	在籍	ENROLLMENT		TRUE:あり、FALSE:なし ※TRUE/FALSE以外の場合はFALSEで登録
11	パスワード	PASS_WORD	●	

※権限を付与する場合は、FALSEとしてください。

TRUE/FALSE以外の値や空の場合は、権限ありでシステムに登録されます。

■ ファイルの例は、次の通りになります。

例)

職員CD	氏名	氏名カナ	職種	入力制限	統計制限	エクスポート制限	マスタ制限	所属	在籍	パスワード
doc01	医師01	ドクター01	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FA		
doc02	医師02	ドクター02	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FA		
doc03	医師03	ドクター03	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FA		
doc04	医師04	ドクター04	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	4	TRUE admin
doc05	医師05	ドクター05	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	5	TRUE admin
doc06	医師06	ドクター06	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	6	TRUE admin
doc07	医師07	ドクター07	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	7	TRUE admin
doc08	医師08	ドクター08	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	8	TRUE admin
doc09	医師09	ドクター09	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	9	TRUE admin
doc10	医師10	ドクター10	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	10	TRUE admin
doc11	医師11	ドクター11	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	11	TRUE admin
doc12	医師12	ドクター12	医師	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	FALSE	12	TRUE admin

1行目は項目名を必ず入れて下さい

2行目以降に職員データを入力してください。

1-8-4. 病原体マスタの取込

職員マスタ(患者ID、患者氏名、患者カナ氏名、生年月日、性別)を取込みます。
 職員マスタはDBのデータを全削除した後、CSVのデータを取り込みます。

- 『M_VIRUS.csv』ファイルはCSV形式で下記のフォーマットで作成します。

No	項目名	項目ID	必須	備考
1	菌コード	VIRUS_CODE	●	
2	菌名	VIRUS_NAME	●	
3	表示順	VIRUS_ORDER	●	整数
4	JANIS有無	ANIS	●	0:JANISの菌マスタになし、1:JANISの菌マスタあり

- ファイルの例は、次の通りになります。

例)

菌コード	菌名	表示順	JANIS有無
0	(該当データなし)	0	0
1011	Gram-positive cocci	101	1
1012	Gram-positive bacilli	102	1
1013	Gram-negative cocci	103	1
1014	Gram-negative bacilli	104	1
1015	Yeasts	105	1
1100	Streptococcus sp.	106	1
1101	α -Streptococcus	107	1
1102	β -Streptococcus	108	1

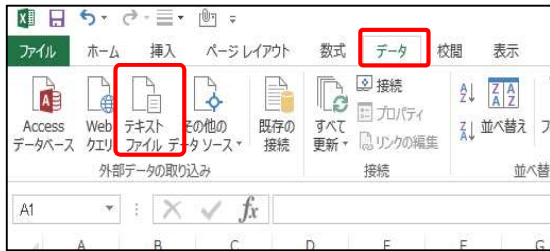
1行目は項目名を必ず入れて下さい

2行目以降に菌データを入力してください。

1-8-5. CSVファイルをExcelで編集する

Excelでの編集手順は以下となります。

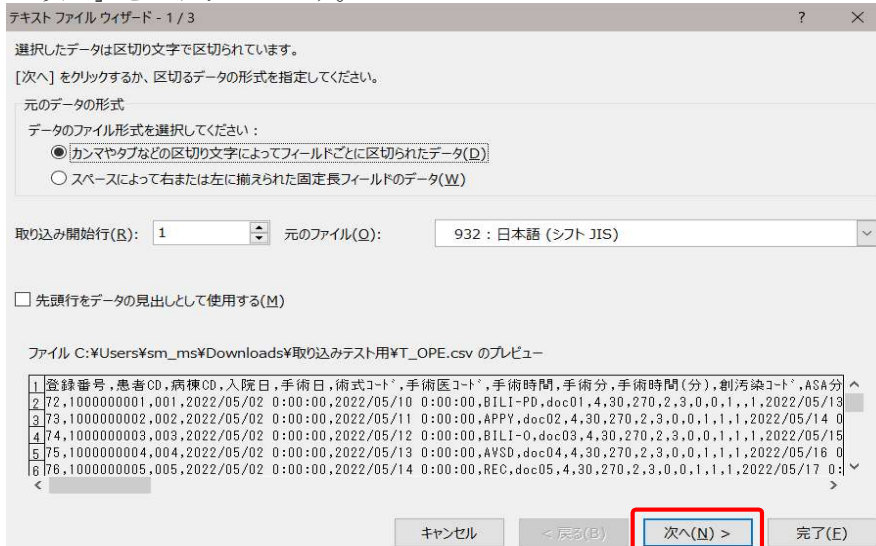
- i. Excelを開き、画面上部に表示される「データ」メニューを選択後、「テキストファイル」をクリックします。



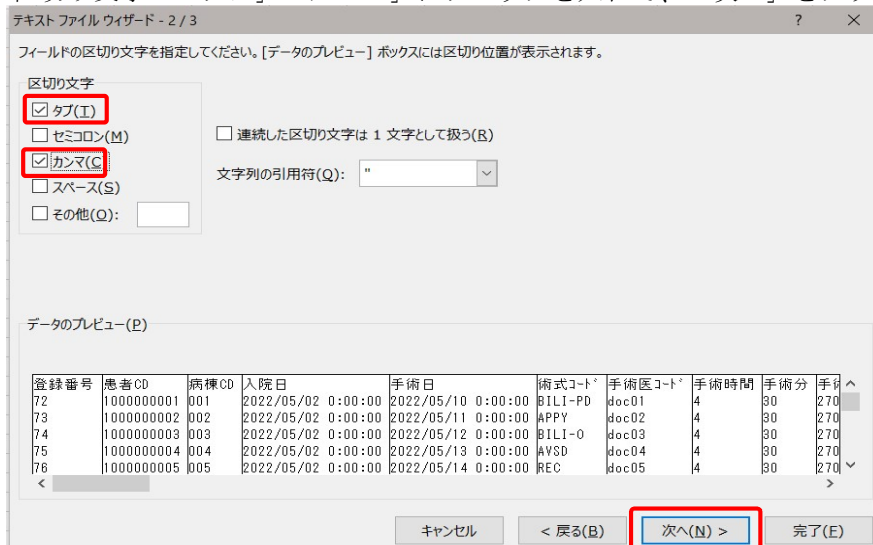
- ii. 編集するCSVファイルを選択し「インポート」をクリックします。



- iii. 「次へ」をクリックします。



- iv. 区切り文字の「タブ」「カンマ」にチェックを入れて、「次へ」をクリックします。



第1章 保守メニュー

- v. 対象の前0が付く列の「列のデータ形式」を「文字列」に変更して「完了」をクリックします。

テキスト ファイル ウィザード - 3 / 3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

☐ G/標準(G)
☒ 文字列(I)
☐ 日付(D): YMD
☐ 削除する(I)

[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。

詳細(A)...

データのプレビュー(P)

G/標準	G/標準	文字列	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準
登録番号	患者CD	病棟CD	入院日	手術日	術式コード	手術医コード	手術時間	手術分	手術秒	手術ミ
72	1000000001	001	2022/05/02 0:00:00	2022/05/10 0:00:00	BILI-PD	doc01	4	30	270	
73	1000000002	002	2022/05/02 0:00:00	2022/05/11 0:00:00	APPY	doc02	4	30	270	
74	1000000003	003	2022/05/02 0:00:00	2022/05/12 0:00:00	BILI-O	doc03	4	30	270	
75	1000000004	004	2022/05/02 0:00:00	2022/05/13 0:00:00	AVSD	doc04	4	30	270	
76	1000000005	005	2022/05/02 0:00:00	2022/05/14 0:00:00	REC	doc05	4	30	270	

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

- vi. 取り込んだデータを配置する場所を指定し、「OK」をクリックします。

データの取り込み

このデータをブックでどのように表示するかを選択してください。

☒ テーブル(T)
☐ ピボットテーブルレポート(P)
☐ ピボットグラフ(C)
☐ 接続の作成のみ(O)

データを返す先を選択してください。

☒ 既存のワークシート(E):
=\$A\$1
☐ 新規ワークシート(N)

☐ このデータをデータ モデルに追加する(M)

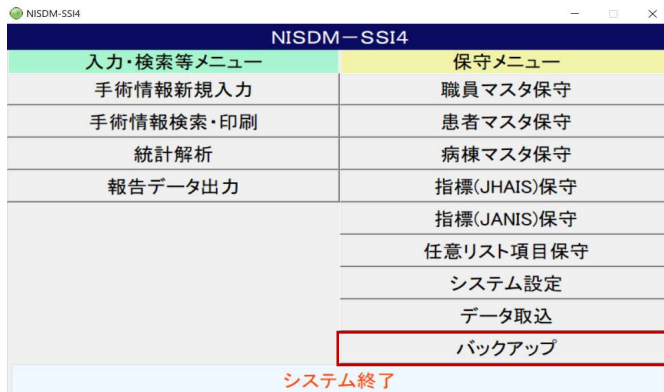
プロパティ(R)... OK キャンセル

- vii. 必要内容を変更、追加し保存してください。

1-9. バックアップ

この作業により当システムに入力されたデータのバックアップ（退避）及びリカバリー（復元）を行います。

- (1) 保守メニューより[バックアップ]ボタンをクリックします。



1-9-1. バックアップ（退避）を行う

この作業は、定期的（毎日の定時、毎週日曜日等）に行って頂く事をお勧めします。

また、各種データの取込作業前には必ず行って下さい。

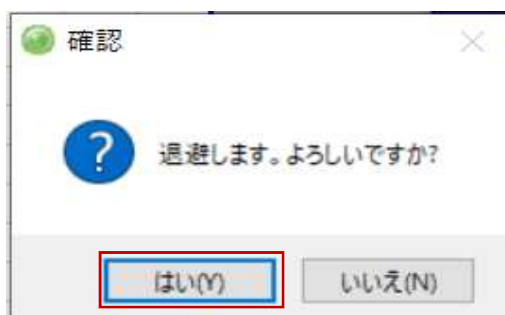
この作業を行わなかった場合、不慮の事故等によりデータ損失が生じた場合、データ保証はできません。

- (2) 「退避」を選択して下さい。
【退避先フォルダ】の場所を確認し、
[実行]ボタンをクリックして下さい。



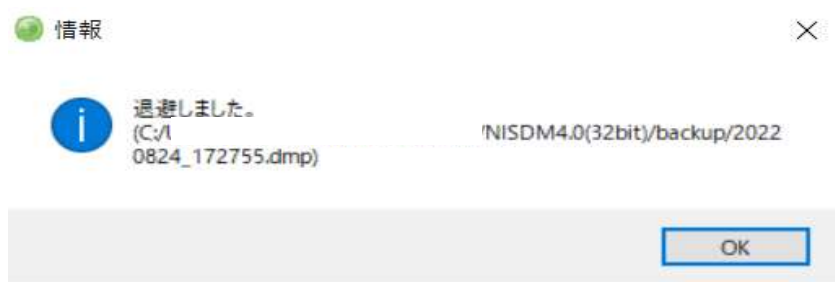
- ※ 1回目の表示は、システムインストールフォルダが表示されます。
端末のハードディスク破損時の予防策として、
別途端末（サーバー等）や外部媒体へのバックアップをお勧めします。
2回目以降は、前回実行された場所が初期表示されます。
- ※ 指定したい場所の入力内容が不明慮の場合、[フォルダ参照]ボタンをクリックして正しいフォルダ名を入力して下さい。

- (3) 処理確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。



第1章 保守メニュー

- (4) 処理終了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
(2) 『バックアップ』画面に戻ります。



※ バックアップ実行時に以下のファイル名でファイルが作成されます。

(西暦年月日_時分秒単). dmp

例) 実行された日時が、「2022/8/24 15:10:11」の場合
20220824_1510.11. dmp

1-9-2. リカバリー（復元）を行う

この作業は、現在のデータ全てがバックアップされた時点のデータに入れ替わります。
現在のデータベースが破損した場合やハードディスク破損等による緊急対応時等以外では利用しないで下さい。

- (1) 「復元」を選択して下さい。
【復元元】のファイルを確認し、
[実行]ボタンをクリックして下さい。



最後にバックアップされたファイル名が表示されます。
ファイル名が空白表示、若しくは別のバックアップされた情報から復元したい場合
[ファイル参照]ボタンをクリックして、該当ファイルを選択して下さい。

※ ファイル名が空白表示の場合、インストール直後に
バックアップを実行する場合です。

- (2) 処理確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。



第1章 保守メニュー

- (3) 処理終了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
(1) 『バックアップ』画面に戻ります。

